



# 三砂中だより

江東区立第三砂町中学校通信

令和8年5月28日発行

校長 福田克彦

新年度がスタートして約2ヶ月。新入生も少しずつ中学校の生活リズムに慣れ、校内には活気ある声が響いています。4月に行われた新入生歓迎会や生徒総会では、上級生たちの素晴らしい姿が強く印象に残りました。中学校生活にまだ不安を残す新入生に対し、目線を合わせて優しく声をかけたり、分かりやすく丁寧に活動内容を説明したりと、上級生の心温まる気遣いが随所に輝いていました。第三砂町中学校の良き伝統が、こうして先輩から後輩へと確かに受け継がれていく様子を、大変嬉しく、また頼もしく見守っております。

今月は学校生活が本格的に軌道に乗る時です。さて、来る5月30日(土)に今年度最初の大きな行事である運動会が開催されます。

この運動会で、「自治」と「協働」の先にある『達成感』こそが生徒たちを大きく成長させます。しかし、この運動会は、生徒たちの中だけの行事ではありません。学校、保護者、そして地域の皆様が手を取り合い、共に子どもたちを支え育てる「大人たちの協働」の機会でもあります。皆様からの温かい応援、そして見守りがあってこそ、生徒たちは安心して全力を尽くすことができます。三砂中コミュニティが一丸となり、感動を共有できる素晴らしい運動会にしたいと考えております。皆様方の温かいご声援をよろしく願いいたします。

さて、少しさかのぼりますが、令和7年度をもって、退職・異動された先生方の離任式が3月に行われました。

退職者2名、異動者5名のうち7名が三砂中を去られました。先生方は、離任式でたくさんの思い出話と三砂中生への期待を語ってくださいました。学校だよりで紹介することが出来ませんでしたので、改めてご報告いたします。

これまで本校にご尽力いただきましたことに改めて、感謝の意を表します。